

2014 年度メディアセンター事業計画

1. 組織目的

立教大学の教育研究情報基盤を構築運用する。

2. 事業方針

ICT¹基盤の整備と運用、及び、学習・教育・研究活動における ICT 利活用支援を通して、本学の教育効果と研究成果の向上に努める。

3. 事業報告

(1). コンピュータ教室の整備と運用

- ① PC 教室(池袋 7、新座 4)、語学教育用 PC 教室(池袋 6、新座 6)、PC 常設演習室(池袋 14、新座 2)を運用する。
- ② PC 教室(池袋: 8303/8304 教室、新座: 822 教室)を運用する。
- ③ PC 常設演習室(池袋: D601/D602/D603 教室、新座: 841/849 教室)を運用する。
- ④ PC 常設演習室(6 号館 6 教室分の教室)を運用する。

(2). 一般教室マルチメディア機器の整備と運用

- ① 一般教室(池袋 221、新座 89 教室)マルチメディア機器を運用する。
- ② 定期更新計画による設備更新、改修を行う。
 - a. 9B01、9B02 教室視聴覚機器を更新する。
 - b. 5322 教室の視聴覚機器を更新する。
 - c. 11 号館 A101 教室(模擬法廷教室)の視聴覚機器を更新する。
 - d. 新座 2/3/4 号館教室の AV 設備を更新する。
 - e. 新座 6 号館ロフト教室を改修する。
 - f. メディアセンター合同授業収録設備を改修する。
- ③ 遠隔授業(池袋-新座間)対応設備の整備および授業運用支援を行う。

(3). 図書館 ICT 設備の整備と運用

- ① 図書館での貸出ノート PC を運用する。
- ② ロイド内の図書館内 ICT 施設設備(PC200 台規模)を運用する。

(4). メーカー・ラーニング・コモンズ、ラーニングスペースの整備と運用

- ① ラーニングスペースを運用する。
- ② メーカー・ラーニング・コモンズを整備、運用する。

(5). ICT 関連貸出機器の整備と運用

- ① 教員向けに、授業用ノート PC 約 100 台やビデオカメラ等の貸出を行う。ビデオカメラについては、授業として学生が撮影、編集、発表をするための補助や、記録保存、フィードバック用として録画ダビングサービスを行う。
- ② 学生向けに、約 940 台のノート PC の貸出をする。

(6). 教育研究用サーバの整備と運用

- ① 下記のサーバを運用する。
 - a. 立教大学 Web サーバ(広報課 Web サイト)
 - b. 図書館システムサーバ(構築・運用、伴う機能改修)

¹ ICT (Information and Communication Technology) 情報通信技術

- c. WebClass システム (情報リテラシー教育等)
- d. 授業支援システム (全授業対象)
- e. 全カリ英語研究室: ALC ネットアカデミー2、スーパー英語 (REO)
- f. 英語ディスカッションセンター: 管理用サーバ等
- g. 社会情報教育研究センター: RUDA、統計パッケージ用サーバ (SPSS, S-PLUS)、セミナー管理サーバ、社会調査士証明書発行システムサーバ
- h. 共生社会研究センター: 管理用サーバ、検索用サーバ
- i. 経営学部ポートフォリオサーバ
- j. 全学共通カリキュラム 英語副専攻システムサーバ
- k. 教員個人サーバ (教員 3 名)
- l. 教育用仮想サーバ基盤の提供 (教員 1 名)
- m. 図書館・法務研究科院生室用オンデマンドプリンタサーバ
- n. 立教時間サーバ
- o. 大学情報 (研究者情報) データベース

(7). 学内ネットワークの整備と運用

- ① 新座プール新設に伴う有線・無線 LAN の設計構築をする。
- ② 無線 LAN カバレッジホールへの追加設置を行う (ロイドホール、4 号館)。
- ③ 認証 VLAN 検証実験を行う。
- ④ 新座 AV セグメント変更関連。

(8). インターネットの整備と運用

- ① インターネット接続サービスを提供する。
- ② キャンパス内に公衆無線 LAN 環境を提供する。
- ③ 学術認証フェデレーションの運用を行う。

(9). デジタルコンテンツ作成支援

- ① 授業、イベント収録配信支援をする。
- ② 「サイバーラーニング」システムを運用する。
- ③ 「オンデマンド授業」システム (対象授業 8 科目) を運用する。
- ④ オープンアクセスを推進する。(JOCW、iTunesU での配信)
- ⑤ 社会情報教育研究センター関連コンテンツを作成する。

(10). V-Campus プロジェクト

- ① 次期 6th を視野に入れたシステム化方針の検討を開始する。
- ② モバイル環境の整備による、学内コミュニケーションツールの充実。

(11). その他

- ① 各種ヘルプデスクシステムを整理しその効果を情報企画委員会に報告する。
- ② ITIL²運用をメディアセンターの他のシステム運用に拡張する。
- ③ 「私立大学情報教育協会」連絡事務局を行う。
- ④ 「大学 ICT 推進協議会」連絡事務局を行う。
- ⑤ 「社会情報教育研究センター」事務局業務を行う。

² ITIL (Information Technology Infrastructure Library)

IT サービスマネジメントのプロセス、品質が組織で採用されているかを証明するもの。英国規格 BS15000。欧米では、政府の調達基準の一つ。システム運用のアウトソースを図る際の品質の評価基準としても機能